

(別記様式—後予2)

(論文博士用)

世話人教員印

予 備 審 査 願

年 月 日

図書館情報メディア研究科長 殿

住 所

氏 名

印

希望する学位の名称	博士 ()
-----------	--------

図書館情報メディア研究科博士後期課程(論文博士)の学位論文審査に関する内規第8項の規定に基づき、下記の書類を提出いたしますので、審査願います。

記

- | | | | |
|---|------------------------|----|---|
| 1 | 学位申請予定学位論文 | 5 | 部 |
| 2 | 学位申請予定学位論文の概要(日本語又は英語) | 1 | 部 |
| 3 | 学位申請予定学位論文目録 | 1 | 部 |
| 4 | 核となる論文の別刷又はコピー | 各5 | 部 |
| 5 | 履歴書 | 1 | 部 |
| 6 | 承諾書 | 各1 | 部 |
| 7 | 学位申請予定論文確認書 | 1 | 部 |
| 8 | 論文公正に関する報告書 | 1 | 部 |
| 9 | 倫理審査に関する報告書 | 1 | 部 |

- 備考
- 1 申請者は、氏名を記載し、押印又は署名すること。
 - 2 希望する学位の名称欄には、「図書館情報学」、「情報学」又は「学術」のいずれかを記入すること。
 - 3 学位申請予定学位論文の作成にあたっては、「学位申請の手引(博士後期課程)」を参考にすること。
 - 4 その他参考となる資料がある場合は、各1部提出すること。

(別記様式—後予5)

年 月 日提出

学位申請予定学位論文目録

筑波大学大学院

図書館情報メディア研究科 博士後期課程	学籍番号		フリガナ 氏名	印
論文題目				
学位論文の核となる論文				

- 備考 1 作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。
- 2 論文博士の場合、学籍番号は記入しなくてよい。
- 3 論文の巻号等の表記は別刷又はそのコピーの表記に従うこと。

(別記様式—後予7)

年 月 日

筑波大学長 殿

承諾者

印

承 諾 書

下記論文の成果を 氏が学位論文に使用することを承諾します。

なお、この論文を私の学位論文として使用しておらず、またこれからも私の学位論文に使用しません。

記

論 文 名 :

掲載誌名・発行所 :

巻・号・ページ :

発 行 年 :

注) 著者全員から承諾を得ること。

(別記様式—後予8)

年 月 日

学 位 申 請 予 定 論 文 確 認 書

筑波大学大学院
図書館情報メディア研究科長 殿

世話人教員

所 属 図書館情報メディア系・教授

氏 名 印

(氏名を記載し、押印又は署名)

このたび、 氏から提出された学位申請予定学位論文

(論文タイトルを記入)

は、申請者が公正な手続きによって本人の研究成果をまとめたものであることを確認しました。

(備 考) 学位論文の世話人教員となる者は、図書館情報メディア研究科運営委員会において研究指導担当教員の資格認定を受けた者です。

(別記様式－後予9)

(論文博士用)

年 月 日

図書館情報メディア研究科長 殿

論文公正に関する報告書

提出する学位論文の最終版を論文剽窃チェックツール「iThenticate」により調査しました。

学位論文提出者

氏 名: (署名又は記名押印)

世話人教員

所 属:

氏 名: (署名又は記名押印)

(別記様式—後予10)

年 月 日

図書館情報メディア研究科長 殿

倫理審査に関する報告書

提出する学位論文について、以下の様にその記載内容について必要な倫理審査を受け、承認されていることを確認しました。

1. 論文に記載されている内容に倫理審査が必要なものが含まれているか

- いる
- いない (2、3は回答不要)

2. 承認を受けた倫理審査の実施機関と承認番号等を以下に記載すること

実施機関名：

承認番号等：

3. 以下の事柄を確認し✓をいれること

- 論文提出者が、提出した論文に関連する全ての倫理審査に実施者等として氏名が登録されている。
- 倫理審査の承認日は、論文に記載されている調査・実験の実施日より前である。
- 論文に記載されている内容と倫理審査で承認されている内容の間に齟齬がない。(承認内容の全てが論文に記載されていなくても良いが、承認されている内容以外の倫理審査を受けるべき調査・実験が論文に記載されていない。)

学位論文提出者

氏名： (署名又は記名押印)

世話人教員

所属：

氏名： (署名又は記名押印)